

ごみを減らしましょう

次期ごみ処理施設の整備とごみの減量

笠松町、岐阜市、羽島市、岐南町の2市2町により、ごみ処理を共同で行う施設を羽島市に建設する事業を進めています。その建設や運営にかかる費用「337億2,930万円」は、各市町の**ごみ搬入量に応じて負担**することになります。

町のごみが増えると、町の費用負担も増えます。ごみ処理費用の負担軽減のためにも、ごみの減量化・資源化に取り組む必要があります。



次期ごみ処理施設の完成イメージ
(令和9年4月稼働予定)

Q. あなたが何気なく出しているごみは、処理にいくらかかっているでしょう？



A.

家庭系可燃ごみ(生ごみなど)
1袋の処理に約500円
(大袋6.6kg換算)



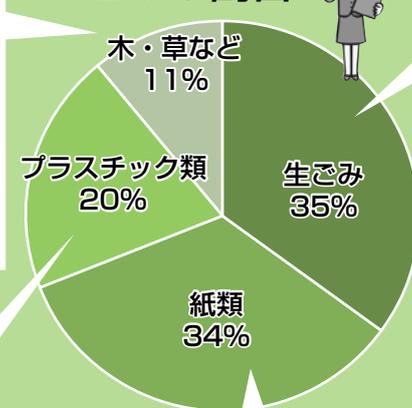
「可燃ごみ」からリサイクルできる「資源ごみ」へ



可燃ごみを調べると、水分を多く含んだ生ごみと、資源ごみとして出すことができるものが多くありました。

分別して、できるだけ資源ごみとして出しましょう。一人ひとりの心がけによるごみの減量化にご協力をお願いします。

笠松町の ごみの割合



■緑ごみを回収しています

回収日 毎週木・金・土曜日
祝日も回収します。(12/29~1/6を除く)

回収時間 9:00~12:00

回収場所

(有)内田商会 北及905番地
(株)高島衛生駐車場 円城寺25番地

■プラスチック製容器包装は リサイクルを

プラスチック製の容器や包装材は資源ごみに出しましょう。



のマークが
目印です。

■紙類はリサイクルを

紙類の多くは、リサイクルすることが可能です。
資源回収や地域の集団回収に出しましょう。

■水切りの徹底

生ごみの約80%は水分です。

水切りを徹底しましょう。

■食品ロスの削減

買いすぎ・作りすぎには気を付けましょう。また、調理方法を工夫するなどして、食材は無駄なく使い切りましょう。